

# ようこそ小立野へ

小立野公民館のホームページをご覧くださいましてありがとうございます。

地域に根付き歴史ある小立野公民館は生涯学習の場や、親睦・連帯感を深めるための場の提供に努め、子どもから高齢者までが集う憩いの場としての役割を目指しています。

## ◆◆◆小立野公民館のあゆみ◆◆◆

小立野公民館は昭和22年に金沢市で初めて「石引町公民館」として設置され、昭和38年5月、旧・石引小学校の跡地に移転後、昭和54年4月に現在地へ新築移転し「小立野公民館」と改称しました。

同一建物内に「公民館」「児童館」「老人福祉センター」の公共施設を集合させ小立野文化会館と称します。

## ◆◆◆公民館活動について◆◆◆

公民館部会は総務部・文化部・体育部・視聴覚広報部・女性部・青年児童部の6つの部門で構成され、それぞれ部長・副部長を中心に企画や運営を行います。

主な活動をご紹介します

### 《総務部》

地域の方が安心して公民館を利用できるよう建物の設備の保守・維持管理や、避難訓練や大掃除の手配などを行っております。

### 《女性部》

御山まつりや公民館の大掃除では愛情一杯の料理を提供しています。

また、文化祭でも校下婦人会と連携して活躍しております。



### 《文化部》

14年目を迎える「小立野史跡めぐり」は熱意ある郷土史家のスタッフと一緒に寺社仏閣・史跡等を訪ね、講演会等も開催し、地域の歴史を楽しく学べる事業として定着しています。



### 《体育部》

校下のグラウンドゴルフ大会や、町会対抗のソフトボール大会、ソフトバレーボール大会等地域住民のスポーツ交流の場となる行事を企画運営し、また金沢市のスポーツ大会にもすべて参加しています。



### 《視聴覚広報部》

「公民館報」を年に2回と広報「イキイキこだつの」を年に3回発行し地域の情報等を発信しています

### 《青年児童部》

「節分豆まきの会」や「星を観る会」には児童を始め父兄の参加や学生の協力もあり楽しく行われています。



### ◆◆◆各種学級や教室◆◆◆

「高齢者学級」や「婦人学級」は40数年の歴史を積み重ねています。バス研修や講演会等、様々な企画を行っています。

「婦人会手作り学級」の作る「手作りジャム」「かぶらずし」は特筆で、伝統の技と味が受け継がれており大人気です。



また、公民館を活動の場として、「謡曲」、「生け花」、「茶道」、「書道」、「詩吟」、「そろばん」等、20種類以上に及ぶ様々な教室が開講されています。

## ◆◆◆地域の活性化について◆◆◆

### 《御山まつり》

第36回を迎える「御山まつり」では、毎年「御山神輿」の練り歩きや、「御山踊り流し」また金沢城の石垣築造のため戸室山から石を切り出し金沢城までの約3里（12km）を数百人の人夫で運んだという行程を再現した「大石曳き」が行われています。

石引の広見で開催される「ステージin御山」では、小立野小学校、紫錦台中学校、盲学校、金沢商業高等学校生徒による吹奏楽やダンスなどが祭りの賑わいを盛り上げてくれます。



### 《学生のまちづくり》

平成23年9月に金沢市と「学生のまち地域推進協定」を締結しました。

金沢大学の「石引よろず保健室」による健康チェック、金沢大学医学部医療系サークルKUREによる子どもクリスマス会への参加、金沢美術工芸大学との「絵を描く会」等、地域との輪が広がっています。

### 《寺町サミット》

小立野には藩政期からの寺院が多く、寺院と地域住民との繋がりを強化し、寺院群を活かしたまちづくりを目的とした「寺町サミット」が毎年開催され他都市との交流が行われています。

私達は地域文化の中心として伝統を守りながら「明るく、楽しく、魅力ある公民館づくり」を目指しています。

これからも地域の活性化に向け、人と人との絆を紡ぎ住みよいまちづくりに更なる努力をして参りたいと思います。